

令和7年3月定例会 一般質問

令和7年3月10日（月）

	質問者	質問項目・要旨
1	菊池 秀明 (令和クラブ)	<p>1. 人口減少する5年後の当市について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税収減による行政サービス水準の低下について、財政規模の縮小による公共物の統廃合、行政組織のスリム化の計画は ・地域公共交通の撤退・縮小について、現在直面している事情を考慮した交通体制の計画は ・空き家等の増加について、現状の問題を踏まえた管理計画は ・地域コミュニティの機能低下について、現状の地域の問題を把握した計画は
2	野田 忠幸 (21世紀の会)	<p>1. 釜石市内における自転車通学等の安全確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルメットの着用指導、ながらスマホの実情は ・市内の自転車事故の発生状況は ・損害保険の加入を促進しては <p>2. 釜石市の都市計画道路について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の都市計画道路の実情は ・都市計画道路設定による各種規制と市民の負担は ・規制の緩和措置はあるのか ・計画の見直しは <p>3. いじめの根絶に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いじめのない釜石」を掲げる思いはあるか ・いじめを生まない教育環境の整備、いじめの早期発見、適切な対応等の現状は ・市長部局にいじめ相談窓口設置を
3	山崎 長栄 (公明党)	<p>1. 災害対策基本法等改正案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時における福祉支援策はどのように <p>2. 2025年問題への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症施策推進計画の策定について ・認知症地域支援推進員の活動について <p>3. 医療MaaSの検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスケアラーへの支援は
4	菊地 広隆 (創政会)	<p>1. 都市計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少時代の持続可能なまちづくりの実現に向け、ダウンサイジング・コンパクトシティ・立地適正化を組合せた都市計画を検討すべきではないか ・当市が沿岸経済のハブ都市に成長し、交流と連携による地域活力の向上をめざしていく為の短期、中期、長期的な連携策は ・これからの中長期計画において、当局が考える優先順位と市民との合意形成をどのように進めていくのか <p>2. 観光行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023年度の旅行客入込数は61.8万人だったが、目標値の84.85万人にする為の戦略と具体的な行動計画は ・釜石駅前の観光客に対しての魅力向上と発信は必要不可欠だが、サンフィッシュをはじめ、民間が運営している施設との取組み状況と連携、今後の展望は

令和7年3月定例会 一般質問

令和7年3月12日（水）

	質問者	質問項目・要旨
1	高橋 松一 (令和クラブ)	<p>1. 地元産業、水産業の現況は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公設・民営の地方卸売市場釜石魚市場の現況と当市の水産業と魚市場の将来展望は ・地元水産業の現状と当市として育成・協力への対策は ・当市として、水産物消費等の市場調査等の試みと、その成果の有無は <p>2. 全国的な人口減少に伴う当市の喫緊の諸課題への対策と現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災復興後の釜石市第六次総合計画のなかで、励みになる喫緊のテーマの有無は ・上記の進捗状況は ・新たな試みとして大震災後、大企業や民間の遊休地的な土地の活用と、期待の大きい温浴施設等の検討は <p>3. 全国的な少子・高齢化の時代、特徴のあるまちづくりを目指しては</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の釜石市は、海・川・山とそれぞれ特徴のある1市4村が合併したまちであるが、全国的な少子・高齢化時代、特徴のある文化をもつコンパクトなまちを目指しては
2	細田 孝子 (公明党)	<p>1. 健康福祉行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレコンセプションケアの取り組みについて <p>2. 子育て支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン相談の利用実証トライアルについて ・産後ケアについて ・特定妊婦支援について <p>3. 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育費の負担軽減について
3	磯崎 翔太 (創政会)	<p>1. 令和7年度予算編成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過年度の予算の執行状況などを鑑みてどのような議論がされ、予算が編成されているか ・令和7年度予算について事業の見直しや廃止の対象となった事業は ・事業の見直しや廃止を決定するに当たり、どのような協議が行われたか ・行政サービスの質の低下を防ぐために、事業の維持や拡充の判断についてどのような協議を行ったか ・地域活性化起業人が予算編成にどのような貢献をしたか ・扶助費について、当市が単独実施している事業の総数は ・扶助費について、当市が単独実施している主たる事業の詳細は ・適切な質と量を伴った行政サービスが実施できるものと評価できるか、また、その理由は

令和7年3月定例会 一般質問

令和7年3月13日（木）

	質問者	質問項目・要旨
1	古川 愛明 (創政会)	<p>1. 総務企画行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘致企業等を中心に製造業の雇用の場の増加により、人口減が抑制されているようだが、具体的な説明を求む ・ワーケーション、地域活性化起業人、地域おこし協力隊等の課題、問題は <p>2. 産業振興行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UターンにならずJターンが横行しているが、その状況をどのように捉えるか ・働く場所の誘致、税収の確保の為の動き、施策はどのように考えているのか ・国際港湾産業課が企業立地港湾課と変わるが所管名変更の考え方は ・専門学校の所管を別の課に変更することは考えないのか ・現在進捗中の誘致企業は
2	村田 信之	<p>1. 釜石市の人材育成計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「釜石市人材育成計画」(平成27年)、「第2次釜石市人材育成計画」(平成30年)と今回の「第3次釜石市人材育成計画」との違いは ・この計画によりどういうまちづくりをするのか。「目指すべき釜石市」とは何か ・そのためにどういう職員が必要なのか。「目指すべき職員像」とは何か ・5年後、10年後の職員数の予測は（人口減少と職員数の減少） ・定年退職あるいは免職以外での離職者数は（職員の意欲。働きがいの低下） ・育児と仕事の両立、育児休業中の学び直しへの支援は（人材育成の体系化の遅れ） ・第3次釜石市人材育成計画のビジョンにおける「市民と職員の幸せ（Well-being）」とは何か。具体的にどういう状態のことを幸せ（Well-being）というのか
3	深澤 秋子	<p>1. 施政方針演述について</p> <p>2. 保健福祉行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立釜石病院の夜間救急受診時や県立大船渡病院受診時の交通手段支援の進展は ・訪問介護報酬の改定から1年経過したが、市内事業所の状況は ・新型コロナウイルス感染症の現況は <p>3. 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全点検における課題は ・学校給食における食材の課題は ・学校給食費無償化の拡充は ・就学援助制度の現況と課題は